（別紙様式1）

**2025年度事業化促進プロジェクト（下期開始分）申請書**

**【Ａ．産学共同研究コース】**

（※申請書は、全体で6ページ以内に収めてください。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　申　請　者（プロジェクト代表研究者氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職名

**1　研究題目（和文）：**（50字以内）

**1　研究題目（英文）：**（25 words以内）

**2　申請種別**（いずれかの□をチェック、継続の場合には(1)～(3)を記載してください。）

□ 新規　　□ 継続

(1) 研究場所

(2) 初回採択年度

(3) これまでの目標および計画に対する実績　（300字以内）

**3　共同研究の相手企業名および共同研究額**

**4　プロジェクトの構成員**　（適宜、欄を追加してください。）

|  |
| --- |
| **プロジェクト代表研究者（常勤教員）** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| **参画研究者** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名(または学年) |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| **参画研究者** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名(または学年) |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**5　プロジェクトの概要**　（200字以内）

**6　開発技術の優位性**

（民間企業と共同で目指す製品・サービスの概要、開発技術の果たす役割、技術優位性、事業化時期等を記載してください。）

**7　経済的・社会的インパクト**

（市場規模、市場シェア、売上規模等の見込みを記載してください。）

**8　プロジェクトの期間**　（いずれかの□にチェックしてください。）

□ 1年間

□ 2年間

□ 3年間

**9　プロジェクトの目標と計画**

（各年度の目標と活動計画を記載してください。）

**10　産学共同研究の実績と計画**

（１）本研究課題に関連し、これまでに実施した民間企業共同研究の実績（企業名、年度・期間、共

研費用を記載してください。）

（２）今後の民間企業との共同研究の拡大の見込み（① 共同研究相手先を増やす場合、新たに共同研究を行う企業名等を明確にしてください。② 同じ企業において共同研究費の増額を図る場合、その具体的な規模・内容等を明確に記載してください。）

**11　希望する研究場所**

1. 面積　　　㎡程度
2. 場所（いずれかの□にチェックしてください。）

□　ILC棟　　□　共同研究棟A　　□　ILC棟、共同研究棟Ａのいずれでも可

1. 使用目的・使用方法・必要性（使用人数、頻度等を具体的に記載してください。）
2. その他要望事項

**12　支援する研究費の用途**

（本プロジェクトの実施に伴う研究場所の整備に使用するものとし、

備品、消耗品、その他について金額と具体的な使途、および合計を記載してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 予算費目 | 金額（千円） | 使途 |
| 運搬費 |  |  |
| 消耗品 |  |  |
| その他備品等 |  |  |
| 合計 |  |  |

**13　プロジェクト代表研究者とプロジェクトメンバーの主な業績**

（なるべく簡潔に記載してください。）

**14　研究資金の取得状況**

（申請プロジェクトに関わるもので、過去3年間の科研費、競争的資金、寄付金等を記載してください。）

**15　知的財産の申請・取得状況**

**16　その他**

（標準化等、審査の参考となる特記事項を記載してください。））

以　上

（別紙様式2）

**2025年度事業化促進プロジェクト（下期開始分）申請書**

**【B　ベンチャー創業準備コース】**

（※申請書は、全体で6ページ以内に収めてください。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　申　請　者　（プロジェクト代表研究者氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職名

**1　研究題目（和文）：**（50字以内）

**1　研究題目（英文）：**（25 words以内）

**2　プロジェクトの構成員**　（適宜、欄を追加してください。）

|  |
| --- |
| **プロジェクト代表研究者（筑波大学の教職員、学生等）** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| **参画研究者** |
| 氏名 |  |
| 所属(または学年) |  |
| 職名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| **参画研究者** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名(または学年) |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

※プロジェクト代表研究者が学生等の場合、プロジェクト構成員の常勤教員を世話人とするならば当該教員の氏名の隣に「（世話人）」と記載し、プロジェクト構成員でない常勤教員を世話人とするならば以下に記載してください。

|  |
| --- |
| **世話人（筑波大学の常勤教員）** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**3　プロジェクトの概要**　（200字以内）

**4　事業化のシナリオ**

（目指す製品・サービスの概要、想定顧客、競合に対する優位性等を記載してください。）

**5　知的財産の申請・所得状況**

**6　事業化結果の経済的・社会的インパクト**

（市場規模、市場シェア、売上規模等の見込みを記載してください。）

**7　プロジェクトの期間**　（いずれかの□にチェックしてください。）

□ 1年間

□ 2年間

**8　ベンチャー創業に向けての活動実績**

（本学が提供する起業支援プログラムの受講実績を記載するとともに、事業開発の検討内容を

記載してください。）

**9　事業開発の内容とベンチャー創業までの計画**

（事業開発の具体的な内容、起業時期とそれに向けた具体的なスケジュール、および各年度の活動

目標と具体的な活動計画、を記載してください。）

**10　希望する研究場所**

1. 面積　　　㎡程度
2. 場所（いずれかの□にチェックしてください。）

□　ILC棟　　□　共同研究棟A　　□　ILC棟、共同研究棟Ａのいずれでも可

1. 使用目的・使用方法・必要性（使用人数、頻度等を具体的に記載してください。）
2. その他要望事項

**11　支援する研究費の使途**

　（本プロジェクトの実施に伴う研究場所の整備に使用するものとし、

備品、消耗品、その他について金額と具体的な使途、および合計を記載してください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 予算費目 | 金額（千円） | 使途 |
| 運搬費 |  |  |
| 消耗品 |  |  |
| その他・備品 |  |  |
| 合計 |  |  |

**12　プロジェクト代表研究者とプロジェクトメンバーの主な業績**

（なるべく簡潔に記載してください。）

**13　研究資金の取得状況**

（申請プロジェクトに関わる過去3年間の科研費、競争的資金、産学共同研究、寄付金等を記載してください。）

**14　その他**

（標準化等、審査の参考となる特記事項を記載してください。）

以　上

（別紙様式3）

**2025年度事業化促進プロジェクト（下期開始分）申請書**

**【C　起業済ベンチャー成長コース】**

（※申請書は、全体で6ページ以内に収めてください。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　申　請　者　（プロジェクト代表研究者氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職名

**1　研究題目（和文）：**（50字以内）

**1　研究題目（英文）：**（25 words以内）

**2　申請種別**（いずれかの□にチェック、継続の場合には(1)～(3)を記載してください。）

□ 新規　　□ 継続

(1) 研究場所

(2) 初回採択年度

(3) これまでの目標および計画に対する実績　（300字以内）

**3　研究プロジェクトの構成員**　（適宜、欄を追加して記載してください。）

|  |
| --- |
| **プロジェクト代表研究者（筑波大学発ベンチャーの代表等）** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| **参画研究者** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名(または学年) |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |
| **参画研究者** |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名(または学年) |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**4　ベンチャーの概要**　（300字以内）

（設立年月日、事業内容、資本金、社員数、直近会計年度の売上高・利益等を記載してください。）

**5　知的財産の申請・取得状況**

**6　プロジェクト（開発内容）の概要**　（200字以内）

**7　事業成長のシナリオ**

（製品・サービスの概要、想定顧客、競合優位性、ビジネスモデル、成長戦略等を記載してくだ

さい。）

**8　事業化結果の経済的・社会的インパクト**

（市場規模、市場シェア、売上規模等の見込みを記載してください。）

**9　プロジェクトの期間**　（いずれかの□にチェック）

□ 1年間

□ 2年間

□ 3年間

**10　プロジェクトの目標**

（各年度の目標と活動計画を具体的に記載してください。）

**11　筑波大学教員との関係**

（現在実施中および実施予定の共同研究等について、教員の氏名・所属・職名、共同研究・技術指導の種別、研究概要、研究期間、研究費（直接）、進捗状況等を記載してください。）

**12　希望する研究場所**

1. 面積　　　㎡程度
2. 場所（いずれかの□にチェック）

□　ILC棟　　□　共同研究棟A　　□　ILC棟、共同研究棟Ａのいずれでも可

1. 使用目的・使用方法・必要性（使用人数、頻度等を具体的に記載してください。）
2. その他要望事項

**13　プロジェクト代表研究者とプロジェクトメンバーの主な業績**

（なるべく簡潔に記載してください。）

**14　その他**

（標準化等、審査の参考となる特記事項を記載してください。）

以　上